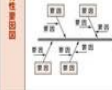
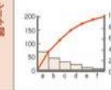
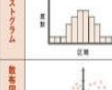
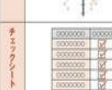
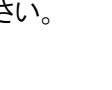


品質管理（基礎）

「品質」は、常に優先順位の高い条件として挙げられております。また、関わる人々の意識や行動によって大きく影響されるとも言われております。

本セミナーでは、我が国の品質管理の特性、小集団活動のポイントと利点、各工程の品質管理のポイントを理解していただきます。QC7つ道具について、演習を交えて習得し今後の問題解決に役立てていただきます。

- 開催日時 2026年 5月21日(木)～22日(金)
2026年10月21日(水)～22日(木)
- 講師 人材育成サポーター 真鍋 道晴
- 受講料 各24,000円
(テキスト代・昼食代・消費税込)
- 対象者 品質管理を基礎から学びたい方、
現場スタッフ等
- 会場 (株)久喜菖蒲工業団地管理センター
- 開催時間 開始 9:30～ 終了 16:30
休憩 11:50～12:50
- 申込期限 開催日の1週間前までにお申し込みください。
(各コース定員20名)

名称	図	内容	名称	図	内容
特性要因図		結果(特性)に影響を与えていると考えられる各種原因(要因)を体系的に図示し、それらの相互関係を把握するために利用、フィッシュボーン図(魚骨図)ともいう	パレート図		データを項目別に出現頻度の降順に配置し、それに累積率を組み合わせて作成することで重点管理すべき項目の決定を行う、ABC分析に利用される
ヒストグラム		統計的データデータをいくつかのクラス(組)に区分し、それぞれに含まれるデータの個数に比例した面積の長方形を配置し、データの分布状態を分析する	層別		性能や機能、品質、故障率などの統計データをほぼ同じ属性集団ごとに区分して比較することでデータの傾向を分析し問題点を発見する
散布図		収集したデータについて、縦軸と横軸で示される2つの変数間における相互の関係性(相関関係)の有無や傾向の度合いなどによってデータの傾向を分析する	管理図		期待値を固定し、現実値がどの程度かけ離れているかを時系列的に図示することで、工程に何らかの異常が発生していないかどうかを判断する
チェックシート		人為的なミスによる業務手順の抜け漏れが発生していないかどうかを確認するために、日常的に行われる点検表による調査のこと			

■ カリキュラム

【講義】

1. 品質管理とは
2. 品質管理の歴史
3. QC的ものの見方・考え方
4. QCサークル活動の始まりと活動の概要
5. QC手法の基本と活用
6. QCストーリーによる問題解決の手順
7. 笑顔あふれる職場づくりの秘訣
8. 目的と目標とは？

【演習(個人ワーク→グループ討議→発表)】

- ①正しいデータ収集の難しさ
- ②心の「ものさし」
- ③層別
- ④チャックシート
- ⑤円グラフ
- ⑥パレート図
- ⑦散布図

■ 参加者の感想

- ・ 体験談を交えた話がよかったです。
- ・ 非常に勉強になりました。2日間ありがとうございました。
- ・ 2日間でQCサークルの奥深さを知る事ができ良かったです。

■ 申込方法

弊社ホームページから <https://kukishobu-ipwc.co.jp/>
お申し込みの際は弊社ドメインかをご確認の上、お申し込みください。

セミナー申込



■ 問い合わせ

株式会社 久喜菖蒲工業団地管理センター 担当：長谷川
TEL:0480-22-8911 mail: hasegawa@kukishobu-ipwc.co.jp